

## 1. 気象概況 (中野市長丘地区気象ロボット観測データによる)

月間	旬別	上旬		中旬		下旬		月間		特記・コメント
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	
9月	平均気温(°C)	20.3	22.7	20.4	20.5	20.1	18.1	20.3	20.4	月間平年比-0.1°C
9月	降水量 (mm)	50.5	52.6	4.0	46.5	27.0	31.6	81.5	130.7	月間平年比 62%
9月	日照量 (h)	40.1	51.2	47.5	50.5	73.4	54.5	161.0	156.2	月間平年比 103%

## 2021 9月気象ポイント解説

- ◆ 気温：最高 33.6°C(9/22) 最低 12.0°C(9/28) 真夏日 3(21~23 の 3日間連続)
- ◆ 降水量：12.5 mm(9/8) 24.0 mm(9/26)
- ◆ 湿度：曇りが多く、高湿度で経過中(80%程度)。
- ◆ 強風：台風 14 号(チャンスー)は接近したが、下に逸れ特に被害なし。台風 16 号(ミンドゥル)発生。勢力はさらに強くなる見込みで注意が必要。
- ◆ 日照量：8月中旬は豪雨により日照極少。9月上中旬は日照少~平年並み。下旬は日照量極多。

## 2. 生産の経過・病害虫発生状況・今後の対策

## 【生産特記 2021】

- 生産基盤 (推定)：ぶどう 350ha・りんご 150ha・もも 83ha・和梨 12ha・西洋梨 6ha・桜桃 7ha・柿 6ha・プラム 38ha
- ハウスぶどう：シャイン出荷ピーク 8月上旬。糖度上昇はやや鈍い。シャイン構成比率 50%。7/4 クイーンルージュ初出荷。
- 満開：プラム 4/8 もも 4/13 ナシ 4/19 りんご 4/27 巨峰 6/11 シャイン 6/18 \*立ち木平年比▲7-10に程度 ぶどう平年比+3
- ぶどう
  - ◆ シャインで縮果症・日焼け多発。過去5年で最多。未熟粒割合多い(全域)。昨年に着果過多による突然死の発生も目立つ。肥大不良・成熟遅れのため収穫開始は遅れた。
  - ◆ パープル裂傷が盆前後から発生。露地発生程度は平年より少ない模様。ハウス産は高湿度が影響して多発傾向。平均糖度 18%。
  - ◆ 巨峰：盆過ぎの低温遭遇により着色良好。粒肥大良好。9月中旬以降成熟の進み早く、脱粒が目立つ。平均糖度 19%。
  - ◆ ルージュ：9/27 露地初出荷。着色程度にバラツキあり。9/20 時点で糖度 20%到達が多く食味良好。果頂部裂傷の発生は少ない。
  - ◆ 生産量見込み(昨対)：ナガノパープル 90% 巨峰 100% シャインマスカット 110% 全体で 110%見込み
  - ◆ 収穫開始：ナガノパープル 8/29・有核巨峰 8/29・種なし巨峰 9/5・シャインマスカット 9/20・クイーンルージュ 9/26
- 立ち木
  - ◆ りんご：秋映 9/27~開始 玉流れ 32玉>28玉>36玉(昨年並) 赤秀比率 50%(主にサビ果) 糖度 14~15%  
シナノスイート 10/4~、シナノゴールド 10/14~予想。着色・デンプン抜けが進み、成熟 3~5 日前倒し傾向。
  - ◆ もも：ゴールデンピーチ収穫終盤。平均糖度 12%、陽だまり率 12%、12~13 玉比率 45%(極大玉傾向)  
核割れ、縫合線裂果多い傾向。また、軸部周辺の軟化によるロス発生。
  - ◆ プラム：秋姫収穫ほぼ終了。かいよう病多発。シナノパール 9/16~、収穫開始。糖度 18%以上。軸部からの縫合線裂果発生。
  - ◆ ナシ類：南水 9/5~、ラフランス 9/20~ \*平年比▲5日。ラフランス小玉傾向。(種入り少ない傾向)
  - ◆ 生産量見込み(昨年比)：りんご 80%、もも 105%、和梨 30%~40%、西洋梨 90%、プラム 150%、柿 90%

## 【2021 病害虫対策】

- せん孔細菌病：晩生種に果実病斑が散見。発生密度は昨年より少ない。
- 黒斑病(かいよう病)：秋姫等の品種で、葉病斑・果実病斑が多発傾向。
- 黒星病：一部園地で散布死角中心に葉病斑・果実病斑の発生あり。
- 輪紋病、炭ソ病：りんご中生種で果実病斑が散見される。
- 褐斑病：8月中下旬~、散見される。二次感染は6月下旬~7月上旬。8月中旬の降雨で感染拡大。
- べと病：7月に入り巨峰系粒被害確認。悪天候続き蔓延が心配される。定期散布間隔短縮で対応。
- 黒とう病：7月上旬から全域で発生。部分的な発生が主。薬剤到達不足等が原因。
- ぶどうクビアカシバシバ：第1次ピーク 6/20→7-8月も断続発生。山間部を中心に被害あり。
- ハダニ類：8月中下旬~発生増加。一部園地で多発。9月に入り発生落ち着く。
- スモモヒメシンクイ：第三世代ピークは9月10日頃~。プラム・りんご中心に果実被害散見。
- ナシヒメシンクイ：6月中旬頃から、もも園で新梢先端の食害(芯折れ)が散見された。
- コガネムシ類：ぶどうで6月下旬に加害あり(部分的)。